

日本国憲法第25条 (生存権、国の社会的使命)
すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。



神戸市東灘区住吉本町2丁目19-3 TEL(078)851-9381 FAX(078)821-7270 Email info@kobegojo.sakura.ne.jp URL www.k-kyowakai.or.jp

日本政府は核兵器禁止条約に調印を！
原水爆禁止世界大会 in NYに参加します



NPT再検討会議のひらかれる国連本部



2015年、NPT再検討会議にあわせてひらかれた集会のひとコマ



長浜 悠 中井啓太 相野早紀 山本将大 大前雅裕

今年で広島・長崎の被爆から75年、そしてNPTが発効して50年となります。
2017年に核兵器禁止条約が採択され、現在までに調印国80カ国、批准国35カ国と、条約の発効まで残り15カ国となり、いよいよ発効が時間の問題となりつつあります。

日本は核保有国と非保有国との溝が深まる中で、双方の対話実現への「橋渡し」の役割を担おうとしています。
「核抑止力」(核の傘)に依存しています。
現在、核保有国間の核軍拡競争の再燃、そして、核兵器使用の危険が高まりつつ

(2面につづく)

4月23日から29日までニューヨークの国際連合本部でNPT(核不拡散条約)再検討会議がひらかれます。
これにあわせて原水爆禁止世界大会inニューヨークなど、核兵器廃絶をもとめる世界中のさまざまな市民運動が集まり、とりくみがおこなわれます。
私たち神戸健康共和会グループから5人を派遣し、運動の発展に貢献したいと思っています。
写真右から順に、大前雅裕(団長/医局事務)、山本将大(医師)、相野早紀(医療事務)、中井啓太(放射線技師)、長浜悠(薬剤師)、以上の5人です。
大前雅裕団長に決意を語ってもらいました。



地域に根ざした
青空健康チェック
最近のできごとです。支部で一番元氣なご年配の方で、運営委員のAさんが自宅のお風呂で転び、足を骨折して入院されました。
川柳をたしなみ、カメラを持って出かけた

御影支部 島田俊子



2011年4月から「御影クラッセ前広場」で、寒い12月と暑い8月を除く毎月第3木曜日の午後2時〜4時、病院から看護師・薬局から薬剤師の応援を受け青空健康チェックをしています。
薬剤師さんの測定結果のアドバースに人気があり、楽しみにしている方が多いので、いつも月列ができます。毎月楽しみ

食事会とカラオケ

葺合南支部 南 靖子

毎月第1・3水曜日に東神戸診療所4Fでランチとカラオケをひらいています。
ベテラン主婦ボランティアさんたちが身体に良い食事を考えてつくってくれますよ。
うす味はそのため。文句は言わないの。安心が大事です。
さてその後は曲がそろわないカラオ



ケ機器を相手に四苦八苦、番号を探します。
最初はHさんの「男の涙」さあどうぞ。
次はKさんの「憂世酒」、ごんごんいきましよう。
Hさん2曲目「だんな様」、次々に馴染みの曲、横では踊りの得意なHさんが身振り手振りで加わり、賑わいも絶好調。
曲のほとんどが女性が耐える歌詞で、時代を感じさせます。
合間には歌顔負けの一代話が打ち明けられ、共鳴する声が多く、満足感に包まれますよ。
いよいよトリです。
Kさんの「お吉物語」、せりふも実感がこもり、ここでのナンバーワンは不動です。
みなさん、いつまでも人生を全うしたいですよ。
未熟なレポーターですが、少しは雰囲気、伝わりましたか？



大根もち



南京町の春節祭には大根餅が屋台に並んでいます。わが家でもこの時期に食卓に登場します。

【材料(4人分)】

- 大根 約半分 400g
◎上新粉 180g
ダイコン汁 100ml 砂糖 小さじ 1/2
ごま油 大さじ 1 塩 少々
*焼き豚 80g あらみじん切り
*干しエビ 30g //
*椎茸 2枚 //
*細ねぎ 5本 //
(具の調味料)
塩 小 さ じ 1/3 酒 小 さ じ 2
こしょう 少々

【作りかた】

- ①大根はフードプロセッサーでみじん切りにし、ザルにとり、汁は別にとっておく。
②*印の材料はフライパンにごま油大さじ1で炒め、具の調味料を加える。
③◎印は合わせておく。
④③に①と②を合わせ、ラップを引いた型に2cm厚さに流して電子レンジで8分。
⑤完全に冷まして切り分け、ゴマ油を熱したフライパンできつね色に焼き上げ、辛子しょうゆをつけていただく。



兵庫支部 門脇敦子さん

緊急のお知らせ
新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、3月末まで互助組合の班会や青空健康チェックなど諸行事(理事会・専門委員会・支部運営委員会を除く)を基本的に中止することにしました。
ご迷惑おかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。
ご不明な点は互助組合事務局までお問い合わせください → 電話078-851-9381

(一画からつづく)

つあります。その最初のきつかけは、米国のN.F.(中距離核戦力)全廃条約からの離脱。これによって、米国とロシアの対立が激化。米国が離脱に至ったのはロシアのミサイル開発が原因とされています。世界の核兵器の総数は、約1万4000発に及びます。その9割以上を米国とロシアが所持しています。2011年に新START(新戦略兵器削減条約)が発効したことによって、米ロ両国の、戦略核兵器の削減が義務付けられました。しかし、米国は「核態勢見直し(NPR)」を2018年に発表しました。安全保障戦略における核兵器の役割を強化し、軍事力を増強することを目的に、核弾頭ミサイル、航空運搬システム、核兵器製造施設の更新と近代化を図る政策を進めています。米国に対して、ロシア、中国は保有兵器に新型の核能力を追加し、極超音速(ハイパーニック)兵器、宇宙やサイバー空間を含め、いっそう攻撃的な行動をとるようになつていきます。

2015年、オバマ政権の時、イランの核開発の大幅削減の代わりに、イランへの経済的制裁を解除するイラン核合意がありました。しかしトランプ政権になり、米国はイラン核合意からの離脱を発表、トランプ大統領は、「合意には根本的な欠陥がある」として、再びイランへの経済的制裁を始めました。中東地域の軍事的な緊張が高まる中で、イランのロウハニ大統領は、当面、核合意にとどまる方針を示しました。しかし今年の1月3日、イラン革命部隊のソレイマニ司令官が、トランプ大統領の指令によって、米軍に殺害されました。この事件によって、イラン政府は、核合意のウラン濃縮などの制限を全て破棄し、事実上、核合意から離脱しました。米国のソレイマニ殺害に対して、イラン政府は、米国に対する軍事的報復を警告。一方でトランプ大統領は、「戦争を防ぐ為の自衛措置」であると、正当性を主張しています。



**ご協力ください
ニューヨークへの
派遣財政**

NPT再検討会議にあわせたニューヨーク行動と原水爆禁止世界大会in NYに5人を派遣するための募金と物品販売をおこなっています。東神戸病院や各事業所でとりこんでいますので、ぜひ、みなさんご協力ください。

今回の事件で、両国の関係は劇的に悪化。現在もなお、いつ第三次世界大戦が始まってもおかしくないという緊張状態のなかに、中東地域、そして、米国とイランの関係があります。こうした世界の動きのなかで4月、ニューヨークでNPT再検討会議と原水禁世大会がひらかれます。フランシスコ・ローマ教皇は11月に広島・長崎を訪問し「原子力の戦争目的の使用は倫理に反する。核兵器の保有は、それ自体が倫理に反する」と述べ、12月には国連のグテリス事務総長がビデオメッセージを送っています。

「ジ」のなかで「核兵器は使用するだけでなく、保有数することも倫理に反する」と述べ核軍縮を呼びかけました。ニューヨークへの行動を大きく成功させれば核兵器廃絶に近づくと見られます。今回参加する5人でみなさんの声、被爆者の思い、そして核兵器廃絶を願うみなさんの声を世界に届けてきます。どうぞ私たち5人を送り出していただきますようよろしくお願いいたします。帰ってきてからお願います。帰ってきたからは現地がどうだったかみなさんにお伝えし、神戸健康共和会グループからさらに大きく運動を広げていきたいと思っています。



最近の日本の気候変動を考えてみると温暖化?による集中豪雨、巨大台風、気温が40℃を超え、冬に雪が積もらない等々、異常気象ですよね。いま地球に異変が起こっているのか…。一番心配なのが地球温暖化です。二酸化炭素の排出が大きな要因のようです。▼ところが世界の動きに逆らい、日本政府は国内だけでなく海外にも石炭火力発電所の輸出を進めており、2回も「化石賞」をもらうほど。その消極性には怒りを感じます。▼一方、スウェーデンの環境活動家グレター・トゥンベリさん(16歳)をはじめ世界の若者が将来の温暖化に痛切な声を上げ「最大の脅威は政治家や企業の最高経営責任者が動かないことです」と批判しています▼いま瀬区にある神戸製鋼石炭火力発電所新設問題で裁判闘争をたたかっています。神戸製鋼・関電と、建設を認めた国に対して地球環境を守るために、怒りをもって反対の声を上げましょう。(W・M)

公立・公的病院の統合・再編と 地域医療の将来

神戸健康共和会理事長 藤末 衛



昨年9月26日、厚生労働省は、自治体が運営する公立病院と日本赤十字社や済生会、厚生連などが運営する公的病院の25%に当たる424病院について、「再編統合について、特に議論が必要」とする分析をまとめ、病院名を公表しました(兵庫県は15病院、近くでは灘区の六甲病院がリストに)。公表された病院や当該の自治体首長などから、「乱暴であり、地域の実情を無視したもの」と言った声が上がっています。厚生労働省は、突然の公表というやり方は反省している、統合は強制ではないと言いつつ、期限を切って検討を促しています。政府の狙いと公表に至る経過、住民と医療関係者は何をすべきかを考えたいと思

います。政府の狙いは何か、これは超高齢社会、人口減少社会を意図して、団塊の世代が75歳以上となる2025年頃を目標に医療の提供体制を縮小して財政支出を控えたいというものです。政府は、2014年の医療介護総合確保法を根拠に、2025年頃に必要な類型種別(高度急性性、急性、回復、慢性期)のベッド数を計算上で定め、急な病気や手術に必要な急性期ベッド数が多すぎると判断しました。そして、全国を政府の決めたベッド数目標を各県に責任をもたせて達成するように指示しています。だが、思うように進まないため、今回の公表を推進の起爆剤としたかったわけです。

必要な病床数は、地域ごとに事情も違つことから実質2次医療圏(神戸は市全体)ごとに地域医療構想として判断をすればいいと言いつつ、今回のような全国一律の条件(癌の手術や救急医療など)くつかの指標における診療実績が少ない、あるいは車で20分以内の距離に同じような機能の公的病院が存在する(で、バツサリと事実上の「リストラ対象病院」を指名してしまいました。「急病や手術に必要な急性期病床を減らして効率よくすれば、医療費が節約できる」と言いつ「神話」を信じている政府の焦り、勇み足です。

軍事費や米軍の思いやり予算は増やしても、社会保障は全世代で節約をという考えの安倍内閣は、「骨太の方針2019」において、地域医療構想による病床削減と医療従事者の働き方改革、数を増やさずの医師偏在対策を「三位一体」セットですすめるとしています。過労死レベルまでになっている医師の残業を制限するといつ「働き方改革」は重要なことですが、医師の養成数を抑制しながらすすめれば、医師確保ができないための公的病院のベッド削減や民間病院の廃業にもつながるシレンマが生じます。本来は、医師数を増やししながら、医師の健康を守り、診療の質を上げるためにも医師労働の軽減を図るべきなのです。

高齢になれば病気も増え、一人当たりの医療費も現在は若い人に比べれば数倍かかっています。身動きが困難になる中で、通院にも苦労することが多くなります。身近なところに医療機関や介護施設があり、手術などの技術的に高度な医療については安全かつ質も高く提供されることが必要です。そのためには、どのような力量を持った医師やスタッフ、病院、施設が過不足なく地域に配置される必要があるか、住民、医療介護施設の代表者、行政が民主的に協議し、一定の方向性を提案してゆくことは必要なことであり、大いに協力しなければならぬと考えます。10年以上前のことですが、医師不足のために但馬地域の中小規模の公立病院のベッドを廃止する案を兵庫県が推進しようとした際に、但馬医療生協などが中心になって地域の入院ベッドを守る住民運動を起こしました。医師不足の現状や各病院の役割も学びながら、病院代表者を交えた学習集会を成功させ、縮小はあったものの身近な入院機能を守りました。

公立病院、公的病院で働く医師、スタッフと施設は、地域・住民の安全安心な暮らしのための大切な財産です。住民、関係者の納得のいく改革は必要という姿勢で議論に参加し、地域医療を守り、発展させましょう。

(薬局です)のコーナーはお休みしました



たからもの

芦屋支部 久郷田喜代子さん

私の4人の子どもの末っ子(後ろに足だけ写ってる)の、やはり4人の子どもたち。つまり私の孫。この子たちがいつまでも笑顔で暮らせる世の中になりますように。



地道に元気に69行動

今年4月、核不拡散条約(NPT)再検討会議が開催されるニューヨークで、初めて原水爆禁止世界大会が開催されるまでに国際的な世論が高まりました。

原爆投下から75年、「ヒバクシャ国際署名」の草の根運動が世界的に広がり、国連で「核兵器禁止条約」が2017年7月に採択されました。現在の批准国が35カ国。日本政府は一貫して「条約」に反対しています。

「69行動」といって、毎月6日と9日に核兵器廃絶を求める署名行動が全国でとりくまれています。東灘でも東灘原水協の事務局・東神戸医療互助組合をはじめ加盟各団体が集まり、寒い日も猛暑のなかでもたゆまず継続しています。

核兵器廃絶を実現するためにも、日本政府の姿勢を変え、日本でも「核兵器禁止条約」を調印・批准させましょう。

(東灘原水協会長 北山 稔)



健康フラダンス 部員募集中

ゆったり体を動かしながら心身リフレッシュしませんか

日程 毎月第4土曜日
時間 11時00分~12時30分
場所 野の花サロン
会費 6カ月分前納3000円
申込 東神戸医療互助組合 (三木美恵子まで)



1月11日、恒例の新春のつどいに参加しました。今年の記念講演は、1991年から大阪社会保険推進協議会の事務局長であり、一般財団法人のシンママ応援団代表理事(シンママとはシングルマザーのこと)でもある寺内順子氏を講師にお招きしておこなわれました。

1991年から大阪では、毎年、府下の自治体へのキャラバン行動が実施されています(この行動が広がり各地の社保協でとりくまれるようになりまし)。キャラバン行動とは国民健康保険、健診、介護保険、障害者、生活保護、児童福祉等々について、実態を聞き、懇談する活動で、毎年1500人から2000人が参加されているようです。

実施に当たっては、事前にアンケートを各自治体へ送り、返ってきたアンケートを集約してデータ化し、自治体の担当者へ送付。この資料に基づいて懇談をおこないます。

こうした活動のなかで2008年、健康保険のない世帯の子どもの貧困は、親の貧困であり、シングルマザー世帯の貧困は、労働者の貧困、女性の貧困、社会保障制度の不備による貧困と、集中的に出ている複合的な貧困です。この解決という視点で15年5月、シンママさんへの支援サイトを大阪社保協が立ち上げています。

子どもの貧困は、親の貧困であり、シングルマザー世帯の貧困は、労働者の貧困、女性の貧困、社会保障制度の不備による貧困と、集中的に出ている複合的な貧困です。この解決という視点で15年5月、シンママさんへの支援サイトを大阪社保協が立ち上げています。

60歳以上の方なら入居可能。最近ひとり暮らしが不安になったと感じている方はぜひ一度ご相談ください。見学は日・祝を除きいつでも受け付けています。



無保険の子ども 解消の運動を

北神支部 眞鍋靖子

子どもたちが、2000人も病院へ行けない実態が明らかになり、大阪社保協ニュースで発信。毎日新聞と朝日新聞が取材して大きく取り上げ報道し、「無保険の子ども解消」の大運動の発端をつくりました。子ども守れの大運動が全国へ広がり、遂に国を動かす08年12月、国民健康保険法が改正されました。この法改正で、親が保険料を滞納していても18歳までの子どもには、必ず保険証が出せるようになり、大阪では必ず滞納世帯を訪問して、手渡すことになっているそうです。

子どもの貧困は、親の貧困であり、シングルマザー世帯の貧困は、労働者の貧困、女性の貧困、社会保障制度の不備による貧困と、集中的に出ている複合的な貧困です。この解決という視点で15年5月、シンママさんへの支援サイトを大阪社保協が立ち上げています。

ケアホーム布引 入居者募集中!

住みなれた地域で安心して生活できることが私たちの一番の願いです。その思いに少しでもお手伝いができればと、「ふきあいの郷」の3階、4階にサービス付き高齢者向け住宅「ケアホーム布引」が23部屋併設されています。ここでは職員が24時間常駐し、緊急対応、食事の提供、生活相談を通して入居者の生活を支えています。2階の柳筋診療所では、藤末先生をはじめ神戸健康共和会の先生が診察にあたり、訪問看護ステーションもすす、デイサービスやなしん、ケアプランセンターわかばが併設され、「医療と介護」の連携が図られているのが特徴です。

地道な調査から実態を知らせ、大きな運動に広げ、さらに国を動かす活動の貴重なお話をしました。今年は医療、福祉、介護などの改善が進められてきていますが、力を合わせ政治を変える年にしたいものです。

ことしも熱戦 第32回 囲碁将棋大会

2月24日(月・振休)10時~16時、新型コロナウイルスに警戒しながらも神戸市勤労会館(三宮)に選手48人を含む60人が集い、腕を競いました(囲碁:35人・将棋13人)。

漁島理事長の挨拶の後、大会はスタート。一日を通して、囲碁、将棋どのクラスでも火花散る熱戦が繰り広げられました。今年度も囲碁では敗者復活戦をおこない参加された方が数多く対局できるようにしました。また、時間が長引いた対局に対局時計を使い、スムーズに対局できました。

各ブロック1~4位入賞の方は次の通りです。

- 【囲碁A】①河本弘 ②沖恵太 ③春林博之 ④西川恭次 【囲碁B】①中村由己 ②中村照 ③長谷川泰男 ④林茂雄
- 【囲碁C】①西山清 ②松井康守 ③竹中恭三 ④田村芳春 【将棋A】①天野幸一 ②高尾秀男 ③豊田進康 ④福滝秀世
- 【将棋B】①久家勢智夫 ②沼田光司 ③板野通男 ④森英次郎



お問い合わせは ☎078-862-1828 ケアホーム布引(山本・松浦)まで



まちがいさがしに挑戦している時が、唯一、家族が団結する時です。ふだんはコードレス一家です(笑)。

五郡文治(東灘区)

新年、1年に1度しか会わない人も含め家族姉妹一同他28人が集まり、おしゃべりに花を咲かせ、ゲームもしました。班会でやった吹き矢!とつても盛り上がり、子どもたちは何度もチャレンジ、大人も子どもも楽しい1年のスタートとなり、今年も元気に過ごせそうです。

増谷典子(東灘区)

初詣にて一句。「保久良詣 崩落工事 痛々し」

深田陽子(東灘区)

震災から25年、あのころは30代で乗り切れましたが、今後、災害にあつとどうなるか

不安です。

植木孝子(東灘区)

健康まつりの写真に千古先生が若々しく写っていて、診察時の先生のストレスを感じてしまった。先生の笑顔と診察に救われています。

中嶋啓恵(須磨区)

首里城の早期復元を望む者として、カンパも必要と思ひ、予定しています。

鳴海義之(東灘区)

いま95歳、健康ニュースを配っていた70〜87歳の頃が一番健康でした。手配り協力者募集の支部ニュースがありましたが、定年を過ぎた方は自分の健康のためにも応募を薦めます。公園の清掃ボランティアも健康に良いですよ。

原口 廣(東灘区)

おたよりポストに載るのもうれしいが、図書カードのほつが、もつと!

葭岡和子(西区)

1月17日、05時46分、三宮東遊園地の震災25年目の集い

大腸がんチェックのススメ

北支部 松浦 勝

1月〜3月は大腸がんチェック受診月間 年に一度は大腸がんチェックを受けよう

年初から始まった恒例の医療互助組合「大腸がんチェック受診月間」も最後の3月になりました。皆さんもうお済みでしょうか?またの方はぜひ受けましょう。北支部のとりにくみを報告します。

最新統計で、

がん死亡のうち

大腸がんは女性1位、男性3位

国立がん研究センターの最新がん統計によると、2017年度の死亡数が多い部位は大腸―女性1位。男性3位となっています。

日本医師会も国立がん研究センターも推奨の便潜血反応検査2回法

大腸がんはごく簡単な検査で早期発見することで予防す

ることが可能です。それが便潜血反応検査2回法です。とても簡単。所定の容器に2日間の便を採取して封筒で互助組合に郵送するだけ。費用は500円です。(70歳以上の方と市民税非課税の方は神戸市の制度を利用すれば無料です。大いに活用しましょう)。

互助組合らしい大切な保健予防活動

北支部では、大腸がんチェックを最も医療互助組合らしい、組合員と家族の命を守り保健予防の手助けをできるやりがいのある活動だと考えて取り組んでいます。毎年1月の運営委員会で、支部の取扱数を確認して運営委員全員で自分の地域の扱い数を持ち帰って普及します。「年に1回

クイズ まちがいは7つ



『ひなまつり』

2つの絵に7か所ちがうところがあります。どこでしょうか?(印刷のよこずれを除く)絵に7か所の○印を入れ、ハガキに貼ってご応募ください。住所・氏名を忘れずに。

■宛先 〒658-0051

神戸市東灘区住吉本町2-19-3

東神戸医療互助組合事務局 宛

■しめきり

4月10日到着分まで

※正解者の中から抽選で10人の方に500円の図書カードを進呈(5月下旬発送予定)。

★385号では173通の応募があり、171通の正解でした。

★385号の答え——①左の男性のジャケット ②鏡餅 ③炬燵の布団 ④炬燵の上の餅 ⑤おばあさんが持っている器 ⑥手前の男の子の帽子 ⑦猫の手

■当選者(385号)

- 吉岡高志さん(中央区)
- 松元ともえさん(中央区)
- 村田千鶴子さん(東灘区)
- 新庄節子さん(北 区)
- 井垣紀利さん(東灘区)
- 森本隆一さん(中央区)
- 大道昭子さん(中央区)
- 南端仁子さん(東灘区)
- 庄島道子さん(西 区)
- 山崎悠哩さん(垂水区)
- 上山悦子さん(兵庫区)
- 中元美保さん(東灘区)
- 佐々木和代さん(東灘区)
- 原田順子さん(東灘区)
- 木下直子さん(須磨区)
- 平林育子さん(東灘区)
- 木村悦子さん(中央区)
- 福富香りさん(東灘区)
- 笠森幸恵さん(東灘区)
- 坂本鈴子さん(東灘区)

に参加しました。たくさんの人でした。何気ない毎日と仕事があることに感謝です。

藤井 恵(長田区)

釣りが大好きで、よく行つ

ています。いつまで行けるか、風邪に注意してがんばります。

根津富太郎(須磨区)

今回はあつと一週間簡単に

転居の際はご連絡ください

毎号、かなりの数が「宛先不明」となっています。転居される際は互助組合事務局(☎078-851-9381)にご連絡ください。とくに、以前の住所から転送される郵便でニュースを受け取っていらっしゃる方は、至急、ご一報ください。ご協力よろしくお願いいたします。

いつもご苦労様です

健康ニュース 配達協力者ご紹介

『健康ニュース』は多くの組合員のボランティアによって、みなさんのお手元に届けられています。現在、配達協力者は325人。お世話になります。

北神支部 眞郎さん



配達地域 唐櫃台

灘西支部 三浦美沙子さん



配達地域 船寺通

2020年2月1日の東神戸医療互助組合

- 組合員数 (転居先不明を除く) 19,745世帯
- 出資金 1,260,967,677円

- 各支部の連絡先一覧
- 芦屋支部 TEL(0797)31-7454 (芦屋民商内)
- ほくら支部 住吉北支部 六甲アイランド支部 灘東支部
- うはら支部 住吉南支部 御影支部 灘西支部
- TEL(078)851-9381
- 葦合北支部 TEL(078)231-2335 (柳筋診療所内)

- 葦合南支部 TEL(078)231-9031 (東神戸診療所内)
- 生田支部 TEL(078)351-0251 (生田診療所内)
- 兵庫支部 TEL(078)371-1841 (事務局長個人宅)
- 北支部 TEL(078)594-7611 (訪看 なでしこ内)
- 北神支部 TEL(078)202-2820 (支部長個人宅)

- 出資金はこちらへ 郵便振替 □口座番号: 01180-7-29220
- 銀行振込 みなと銀行住吉支店 □口座番号: 普通213870
- ★いずれも名義は「東神戸医療互助組合」

に答えがわかり、いい流れでハガキを書きました。幸せそうなお猫まで家族の一員に加わる絵、猫好きの私にはたまりません。

山田紀久枝(東灘区)